

# 平成26年度 前期学校評価(保護者・地域 児童 教職員)の結果より

今年度、第1回目の学校評価アンケートの結果をお知らせします。今年度のアンケートでは保護者・地域の方々に対するアンケートでは「重要度」と「実現度」にお答えいただく「ニーズ型(要望や要求)アンケート」を実施いたしました。また教職員・児童アンケートにおいては、少し質問項目をかえています。

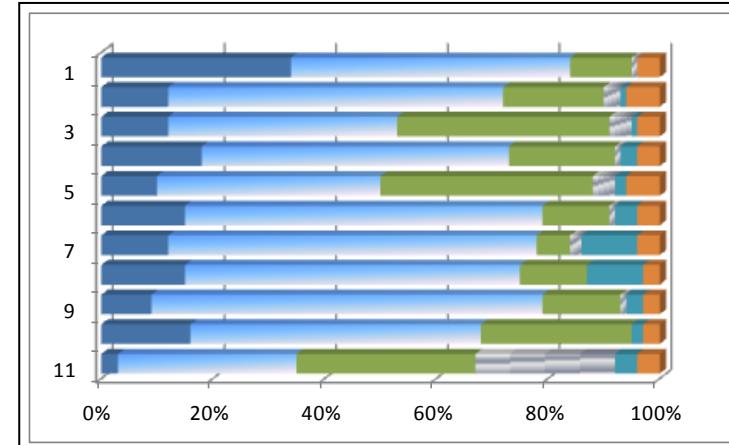
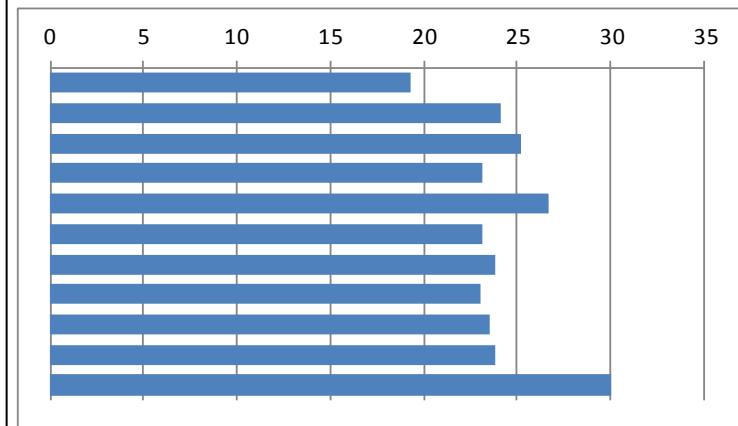
京都市立春日野小学校  
校長 池田一雄  
学校便り 学校評価特集号  
京都市伏見区日野田中町31番地  
TEL 075-571-5550  
FAX 075-571-7021

ニーズ度  
数字が大きいほどニーズ度が高くなります。

実現度	よく出来ている	だいたい出来ている	あまり出来ていない	出来っていない	わからない	無回答
-----	---------	-----------	-----------	---------	-------	-----

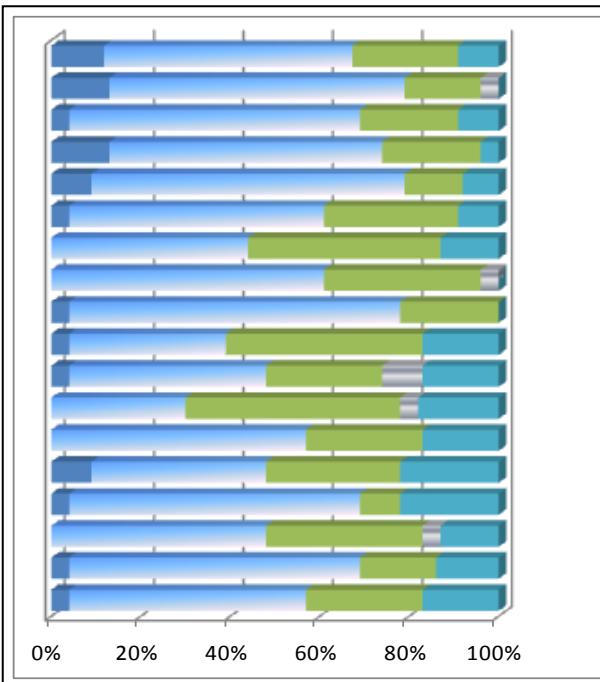
## 保護者・地域アンケートの結果より

	ニーズ度
1 楽しく学校生活を送ること	19.3
2 学習したことが身につくこと	24.1
3 学習予定表を利用して、自分から家庭学習に取り組むこと	25.2
4 「おはよう、行ってきます、こんにちは、ただいま」など、挨拶をすること	23.1
5 失敗を恐れずに、いろいろなことにチャレンジすること	26.7
6 思いやのある行動をとること	23.1
7 学校が一人一人を大切にする教育を進めること	23.8
8 学校が、子どものことで話や相談を聞くこと	23
9 家庭で基本的な生活のしつけや習慣、約束などを教えること	23.5
10 家庭で子どもの話をじっくりと聞くこと	23.8
11 家庭で、登下校の安全や地域の安全のために、見まもり活動に参加すること	30



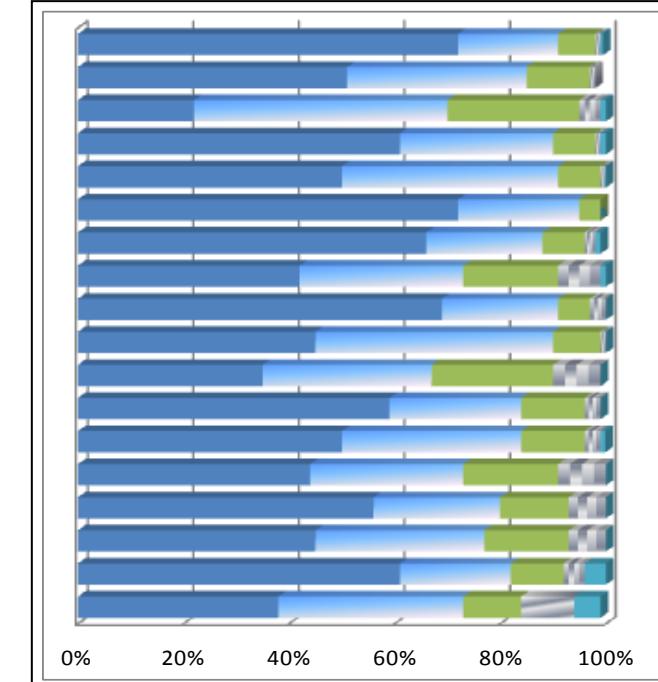
## 教職員アンケートの結果より

時間を守って登校している。
誰に対しても元気よく挨拶している。
自分のことは自分でやろうとしている。
チャイムの合図を守って生活している。
なかよく安全に気をつけて生活している。
基本的生活習慣が身についている。
学習用具などを大切に使い、後始末まできちんとできる。
トイレや手洗い場などをきれいに使っている。
言葉遣いや振る舞いなど、礼儀正しい行動がとれる。
進んで自分の思いや考えを話そうとしている。
人の話をしっかりと聞いて、学習している。
失敗を恐れずに、チャレンジし続けようとしている。
最後まであきらめずに、学習や物事に取り組んでいる。
学習予定表を使って、予習や復習、学習の振り返り、時間割などをしている。
困ったことや分からぬことを先生に相談しに来る。
自尊感情が育っている。
相手を思いやる心情や態度が育っている。
人権に対して確かな見方や考え方ができる。



## 児童アンケートの結果より

時間を守って登校している。
元気よくあいさつをしている。
忘れ物をしない。
当番や係の仕事を最後までしている。
学校や学級の約束・ルールを守っている。
学校生活は楽しい。
友達とかよくしている。
給食を残さず、時間内に食べている。
困ったことがあれば、先生に相談している。
授業は楽しい。
授業はよくわかる。
授業中は進んで発表している。
人の話をしっかりと聞いて、学習している。
わからない時は、先生に質問している。
学校であったことを、家で話している。
ものを大切にし、身の回りの整理整頓ができている。
学習予定表を使って、予習や復習、学習の振りかえり、時間割などをしている。
休みの日も規則正しい生活をしている。



## ◆集計結果より

○保護者アンケートの結果より、家庭での見守り活動など安全面についての取組が、子どもに対しては様々な面で積極的にチャレンジしてほしいということ、家庭学習の習慣化等、学習面についての取組にニーズが高いことが分かりました。安全面については登下校時だけではなく、通常の学校管理下においても今一度見直しを進め、より安全で快適に過ごすことができる学校を目指していきたいと思います。

○教職員アンケートと児童アンケートを比較すると、全体的に教職員の評価が厳しめでありました。子ども達の自尊感情を育みつつ、規範意識や自主性を育てていきたいと思います。

○児童アンケートの特徴的な結果として、低学年と高学年を比較した場合、低学年のほうが肯定的な回答をする傾向が見られるのですが、全体的な適合度を昨年と比較してみても、どの項目においても「そう思う」と答えたパーセンテージがあがっていました。特に「授業はよくわかる」や「わからない時は、先生に相談している」といったところは10ポイント近く上昇しており、教師と子どもたちの関わりがより多くなってきたように感じました。また「学校であったことを、家で話している」という項目においても上昇しており、各ご家庭でのコミュニケーションを大切にしておられることがわかりました。

## ◆保護者の「自由記述欄」より具体的なご意見について(抜粋)

○登下校の安全に対する意識が低いように思う。(特に下校時)それ以外は熱心に指導頂きありがとうございます。

○一人で登下校させるのが不安に感じる世の中になっています。その中で、見守り隊の方々には本当に頭のさがる思いです。春日野も集団登校にしてほしいと思いますが、色々と問題があるのでしょうか。

○学校ではなかなか一人一人に気を配るのは大変だと思うが、つまずいている時こそ先生に声をかけてもらえるとうれしく思う。

○一生懸命頑張ってくださっている先生がおられる中、非常に言葉遣いの悪い先生がいる。指導者の立場として敬われる先生になっていただきたい。

保護者の皆様からのお声やご意見を真摯に受け止め、子どもたち一人一人を大切にした学校運営に努めていきたいと考えております。その中で、学校・保護者・地域が連絡を密に協力し合いながら子どもたちを見守っていくことを意識し、教職員一同、人間味あふれる魅力的な教員になるべく研鑽を積んでいきます。今後ともよろしくお願い致します。